



三の丸だより

AUTUMN

発行所
自衛隊茨城地方協力本部
募集課広報班
水戸市三の丸3丁目11番9
(029)231-3315

帰郷広報



8月5日（木）、茨城県出身で今春防衛大学校へ入校した1年生6名が県庁を訪問し、大井川知事に帰郷報告を実施しました。

学生は夏季休暇に伴う茨城県への帰省に合わせて県知事のもとを訪れたもので、この帰郷報告は平成25年度から毎年行われています。

6名は、知事との懇談において学校での生活や将来の目標について熱く語り、県知事からは、「これからも崇高な任務のため、引き続き学校生活を頑張ってください」という激励の言葉をいただきました。

採用試験 シーズン到来

9月17日（金）の一般曹候補生試験を皮切りに、令和3年度の本格的な採用試験シーズンに突入しました。

試験会場は、勝田、霞ヶ浦、土浦などの県内陸上自衛隊駐屯地のほか、水戸合同庁舎やホテルなどを使用。多くの受験者は、緊張した面持ちで、受付開始時間前に到着し、試験に対する熱い気持ちが伝わってきました。口述試験では、「災害派遣に携わりたい」「運動で鍛えた体力を活かしたい」など、熱意ある志望動機を答えていました。

茨城地本は、今後も自衛官という職業を職業選択肢の一つとしてもらえるよう受験者への進路サポートに積極的に取り組んで参ります！



Online 説明会

令和3年9月9日（木）、筑西地域事務所（所長 志村2陸尉）は、防大の受験を希望している生徒さんに対するオンライン説明会を開催しました。

開始当初は緊張と慣れないオンラインでの対話に若干戸惑っていた生徒さんでしたが、終盤にさしかかると自ら疑問点や不安に感じている事を積極的に質問する等、対面での説明と同様の成果を得ることができました。

筑西地域事務所では、これからもオンラインを活用した説明会の開催等、コロナ禍での厳しい行動制限に負けず、新たな取り組みに積極的に挑戦していきます。



『自衛官候補生』は、
年間を通じて受付けてお
ります。
みなさんのご応募お待ち
しています！

海上自衛隊 シアード

7月～9月にかけて、海上自衛隊横須賀基地へ基地見学に行ってきました。当日は、艦艇見学や曳船（えいせん）による体験航海、概要説明などが行われ、生の海上自衛隊に触れる良い機会となりました。

茨城地本からは総勢28名が参加し、「見学内容が非常に濃くて良かった」「茨城には海自の部隊がないので、貴重な経験となった」という喜びのコメントのほか、「艦艇勤務についてもっと詳しく知りたい」という声もあがり、海上自衛隊の魅力を充分に伝えることができました。



合同企業説明会

9月13日（月）、土浦市内において一般財団法人自衛隊援護協会東京支部主催の茨城県任期制隊員合同企業説明会を担任しました。

本説明会は、任期満了に伴う退職予定隊員の円滑な再就職のために毎年実施されているもので、本年は茨城県内で再就職を希望する任期制隊員33名が参加しました。本年度もコロナ禍の中、感染防止対策を講じて実施され、冒頭の主催者及び本部長のあいさつに続き、整列した参加隊員によるあいさつの後、参加企業との面談が開始されました。



面談では、隊員の希望及び企業の採用ニーズのマッチングを図った指定面談が4回、各隊員の視野を広げてより選択肢を増やすための自由面談が4回実施され、隊員は積極的に各ブースを訪問し、担当者の説明に耳を傾け、納得のいくまで質問するとともに自己PRに努めていました。

参加隊員からは「様々な業種・職種を知ることができた。」等の感想があり、参加企業からは「隊員さんの実直な姿勢に好印象を持った。」等の声が多く聞かれました。

茨城地本は、引き続き退職予定隊員が希望する企業へ再就職できるよう全力でサポートするとともに、企業に対して退職自衛官の有用性を更にアピールしていきます！



茨城地本の すごいなかまたち vol.1

三の丸だよりファンのみなさま～！「月刊 三の丸だより9月号」でへんしゅ～ちょ～が登場したのはご存じのことと思います。とても好評（ホントですよ）でしたので、「茨城地本のすごいなかまたち」と題し、へんしゅ～ちょ～が気になる地本員をインタビューしちゃいます！

記念すべき第1回目は、**高等工科学校生徒**（通称 「高工校」）のO Bです！

令和3年11月1日（月）から募集スタートです。受験を考えている方の参考になれば幸いです。

【名前】 ミッチャン

【出身】 福島県



【階級】 2等陸曹

【趣味】 ソロキャンプ
スプラトーン2
(スプラ3が出たら
寝不足確定)

【職種】 通信科（無線機器整備）



＜受験した動機＞

中学2年生の時に同級生の兄（生徒）の話を聞いて、**安定した職、自立した生活**にあこがれて受験を決めました。正直、入隊後の不安や心配、将来のビジョンなどはあまり考えていませんでした。

＜入校した時の印象＞

受験当時、担当した広報官も私も合格すると思っていたので、あまり話を聞く機会はありませんでした。ある程度、生活の様子などは事前に聞いていましたが、漠然としたイメージしかなかったので、いざ入校してみると規則正しい生活にとても驚きました。

今後、受験を考えている方は、気になることは広報官に積極的に質問したり、見学会や説明会に参加してみてください。

＜一番の思い出＆魅力＞

全寮制の男子高というとても濃密な時間を過ごす『同期』ができることです。通常の高校生活では作れないような様々な人間関係ができます。また、目標になるような先輩方もたくさんいるので、勤務する上での励みとなっています。

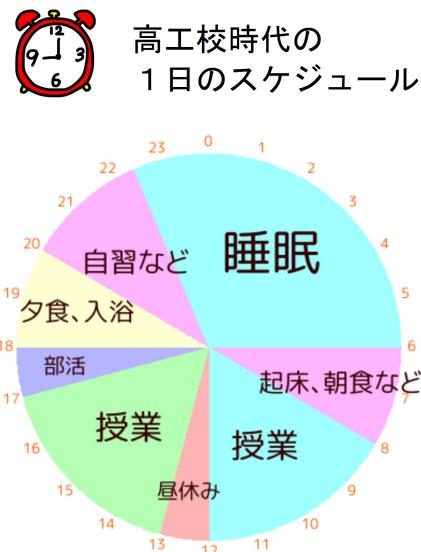
＜職種について＞

通信科には、大きく分けて野外部隊と基地部隊があります。基地部隊勤務では、基地と基地をつなぐ通信や基地内のネットワークの維持管理、保守を担当していました。比較的女性隊員の所属割合が高い職場です。

現在は、募集課広報班において主に陸海空航空機の体験搭乗業務、イベントにおける各種自衛隊の装備品展示の調整などの業務を行っています。そのほかにも基地部隊勤務の経験を活かし、オンラインでの説明会など新しい形の広報にも取り組んでいます。

＜読者へのメッセージ＞

未知の世界なので不安もあると思いますが、同期や職員と過ごした時間は、自分の人生の財産となっています。高工校でしか得られない経験もあるので、選択肢の一つにしてはいかがでしょうか。





高等工科学校生徒 ぼしゅ~ちゅ~



◆受付期間（一般）

令和3年11月1日（月）～令和4年1月14日（金）

※「推薦」採用試験もあります。

◆応募資格

中卒（見込含）17歳未満の男子



◆高等工科学校の概要

将来陸上自衛隊において、高機能化・システム化された装備品を駆使・運用するとともに、国際社会においても自信をもって対応できる自衛官となる者を養成するために、中学校卒業予定者等を対象に採用する制度です。そのため、個人の適性に応じて、幅広い教養と豊かな人間性を養い、将来陸上自衛官として大きく進展できる基礎を作ります。



【以上 8月1日付】

人事往来

転出



▽募集課

1等陸尉 菊地 利行
補給統制本部（十条）へ

▽県南地区援護センター

1等陸尉 富田 修藏
会計監査隊本部（市ヶ谷）へ

▽筑西地域事務所

2等陸尉 鳩貝 昇
第1施設団本部（古河）へ

▽総務課

陸曹長 萩原 哲
関東補給処（霞ヶ浦）へ

▽総務課

1等陸曹 竹内 省吾
関東補給処（霞ヶ浦）へ

▽総務課

1等陸曹 藤江 政則
第1普通科連隊（練馬）から

▽総務課

2等陸曹 鈴木 大輔
施設学校（勝田）から
第101高射直接支援隊大隊（島松）から

▽総務課

2等陸曹 長塚 龍也
東方会計隊（朝霞）から

▽総務課

2等陸曹 藤江 政則
第1普通科連隊（練馬）から
3等海曹 西村 厚輝
対潜資料隊（横須賀）から

【以上 8月1日付】

転入

▽募集課

3等陸佐 市毛 正勝
第1施設団本部（古河）から

▽県南地区援護センター

1等陸尉 関 明仁
第12後方支援隊（新町）から

▽筑西地域事務所

2等陸尉 志村 進
古河駐屯地業務隊（古河）から

▽総務課

陸曹長 長塚 龍也
第101高射直接支援隊大隊（島松）から

▽総務課

2等陸曹 鈴木 大輔
施設学校（勝田）から

▽総務課

2等陸曹 長塚 龍也
東方会計隊（朝霞）から

▽総務課

2等陸曹 藤江 政則
第1普通科連隊（練馬）から

